

## 第3回情報知財フォーラム

# コンテンツ・アーカイブと知財

21世紀の知識社会基盤を構築する上で、情報と知的財産の関わりがますます重要になってきています。このような背景の中、京都大学の知識基盤 COE プログラムでは、情報分野における知的財産の取り扱いや、知的財産創出支援のための情報技術について研究を行なってきました。

今回のフォーラムでは、「コンテンツ・アーカイブと知財」をテーマとして、Web情報アーカイブの活用とその知財の取り扱い、知財推進計画 2005、京都大学の学術情報基盤と知財の取り扱いに焦点を絞り、産官学の立場からご講演をいただくとともに議論を深めることで研究の推進を図りたいと考えております。

奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

## 2005.9.12 / 10:00 ▶ 17:30

会場◎京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

定員◎200名 参加費◎無料

【参加申し込み先】 [http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/for\\_participants\\_j.html](http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/for_participants_j.html)

【問い合わせ先】 京都大学情報学研究科 田中研究室 田畑、池辺  
FAX : 075-753-5979 / e-mail: adm@i.coe21.kyoto-u.ac.jp

### PROGRAM

#### ■開会の挨拶

#### ■セッション1

10:10▶10:40 「Web情報アーカイブとその利活用」

田中克己(京都大学大学院情報学研究科教授)



田中克己

10:40▶11:20 「Web情報アーカイブと知財」

植月献二(国立国会図書館 総務部 企画課 電子情報企画室長)



植月献二

11:20▶12:00 「Webアーカイブの可能性と課題—事業者の視点から」

岡本 真(ヤフー(株)リスティング事業部検索企画室)



岡本 真

#### ■セッション2

15:00▶15:40 「知財推進計画2005とコンテンツ・アーカイブ(仮題)」

中川健朗(内閣官房・知的財産戦略推進事務局 参事官)



中川健朗

15:40▶17:20 パネル討論:「京都大学における学術情報基盤と知財(仮題)」

松山隆司(京都大学情報環境機構長、学術情報メディアセンター長、情報学研究科教授)

八木俊治(京都大学国際イノベーション機構)

谷川英和(IRD国際特許事務所所長、京都大学COE研究員)

宮脇正晴(立命館大学法学部助教授、京都大学COE研究員)



松山隆司



八木俊治



谷川英和



宮脇正晴

#### ■閉会の挨拶



## 社会情報学フェア2005

[http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/index\\_j.html](http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/index_j.html)

京都大学21世紀COEプログラム「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」